

業界初のセンシング機能一体化 CVT 用ピストン

内田 聡裕*

(株)平安製作所

会社概要

1939 年、開戦により自動車用燃料が逼迫する状況下で、当社はガソリンに代わる燃料として、木炭ガス発生炉の製造販売を通じ利便性の確保を主な目的として創業（京都市中京区に本社）した。1950 年から三菱重工業（のちの三菱自動車）のジープおよび農業機械用のエンジン部品製造が増加。次いで、ダイハツ工業のミゼット用燃料タンク、いすゞ自動車の大型エンジンの冷却管やオイルパンを受注した。1962 年には

滋賀県高島郡マキノ町にマキノ工場を建設（現・本社）。同時に三菱自動車へのエンジン部品の納入が本格化する。

2001 年からオートマチックトランスミッション部品の加工ラインを設置し、機械加工部品も手がけるようになった。また、グローバルなマーケットを舞台に国際基準で戦える企業となるため、2 種類の ISO 認証を取得する。2008 年以降では新技術による高精度 CVT 部品を開発し、プレス加工から総合プレス加工に業容を拡大している。新技術、新製品の開発から、金型設計・製作、プレス加工、溶接組立、機械加工、塗装まで、部品製作に必要な一連の工程を自社で一貫して行える体制を特徴としている。

*Toshihiro Uchida：開発営業部 技術開発グループ
〒520-1823 滋賀県高島郡マキノ町中庄 464
TEL (0740) 27-2163



図1 主要な取扱い製品